

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
頭頸部癌 放射線併用FC療法		21日	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	① 生理食塩水50mL+パロノセトロン0.75mg+デキサメタゾン6.6mg ② <b>カルボプラチン</b> 70mg/m <sup>2</sup> +生理食塩水250mL ③ 生理食塩水50mL(フラッシュ用) ④ <b>フルオロウラシル</b> 600mg/m <sup>2</sup> +生理食塩水500mL ⑤ 生理食塩水50mL(フラッシュ用)		
day2-4	① <b>カルボプラチン</b> 70mg/m <sup>2</sup> +生理食塩水250mL ② 生理食塩水50mL(フラッシュ用) ③ <b>フルオロウラシル</b> 600mg/m <sup>2</sup> +生理食塩水500mL ④ 生理食塩水50mL(フラッシュ用)		
コメント	70Gy/35frの放射線併用。最大で3コース行う。		

プロトコールに関する解説

上咽頭癌を除く頭頸部癌に対する治療として、放射線療法と5-FUおよびカルボプラチンという2種類の抗がん剤の併用で治療効果の示されている方法です。臨床試験により、本法は、放射線だけの治療よりも優れた治療成績が示されています。この治療を受けるには、数日間の持続点滴を要するため、入院が必要です。貧血や粘膜炎などの副作用がおきる可能性があります。副作用が強い場合は、減量や休薬期間延長などによる調整が必要になることがあります。